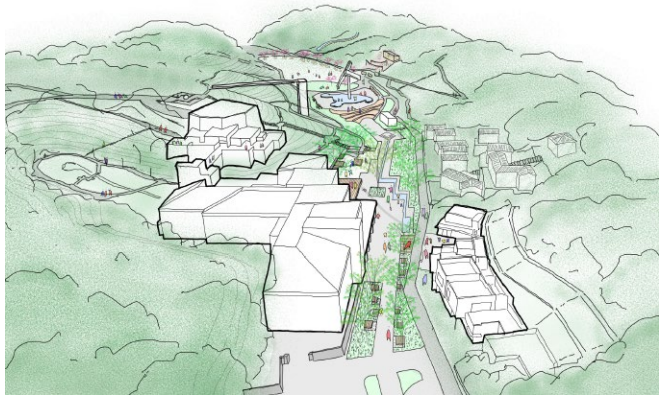
事業概要【芹ヶ谷公園“芸術の杜”推進事業】

申請者	東京都町田市						初回採択回	令和７年度第１回募集
事業計画期間	R7-R10年度						期間中の総事業費 （カッコ内はR7年度事業費）	1,482,567千円 （14,300千円）
経費の類型	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		事業分野	まちづくり分野
目的・効果	• 芹ヶ谷公園を“芸術の杜”というテーマのもと、まちなかから繋がる緑あふれるゆとりの空間として、より多くの方から親しみ愛されるよう、アート体験棟（交付対象）、美術館（交付対象外）と公園の整備（交付対象外）を進める。 • 「体験型の公園」としてさらなる魅力向上を図り、新たな賑わいや交流、経済的な価値だけでは測れない潤いや豊かさを生み出し、市全体の居心地のよさによるブランド価値の向上に貢献することで、2040年の将来人口400,000人以上の維持を目指す。							
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 公園と美術館等を一体的に運営することで、公園という市民に開かれた身近な空間が、多様なアートに親しむ入り口となることを目指している。例えば、美術館での美術品の鑑賞に留まらず、本公園の空間と一体となった参加型のアートプログラムなどが公園の様々な場所で展開されるなど、公園の豊かな自然を感じながら多様なアート活動に五感を通じて触れられる体験を提供することで“ここならでは”の価値の創出を目指す。 【拠点整備事業経費】 公園内に「(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟」を整備 ・施設整備　14,300千円							
地域の多様な主体の参画	大学や地域団体等と連携し、利用者の増加や地域住民の関係性構築につながるイベント、ワークショップ等を実施する。 地域住民等と連携し、意見を聞き、事業内容への反映に取り組む。						KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域の人口（対推計人口増加分）（＋336人） ②園内イベント（ワークショップ等）の参加者数（＋712人） ③多様な主体による「（仮称）公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟」の施設利用率（＋62.75%） ④市内で文化芸術活動に触れる機会を持つことができた市民の割合（＋12%件）